

後期シンボルプロジェクト
企画発表会
—開催レポート—

開催日時：2019.2.17(日)13:30~16:30

場所：ガレリアかめおか 2階 大広間

—亀岡市—

シンボルプロジェクト企画発表会を開催！



2月17日（日）ガレリアかめおかにて「第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画シンボルプロジェクト」企画発表会をおこないました。シンボルプロジェクトは市民と行政が同じスタートラインに立ち、総勢 80 名の方々がまちづくりの主役となって亀岡をより良くするための企画を考え、活動する取り組み。企画発表会では6月から始まったプロジェクトにて考えてきた企画が発表されました。



市長からのごあいさつ

会場は発表を見ようと訪れた方々で超満員となる中、発表会が始まりました。はじめに、桂川市長から「スタジアムと大河ドラマなど、2020年は亀岡にとって大きな変革期。その中で亀岡の未来に大きく花開く企画がプロジェクトをきっかけに生まれていけば。」と話されました。

発表会のゲストのご紹介

発表会にお越しいただいたゲストの皆さま。
市民発のプロジェクトに多様な視点からの意見をくださいました。

- 亀岡市 市長 桂川 孝裕さま
- 亀岡市 副市長 石野 茂さま
- 京都府 文化スポーツ部 部長 古川 博規さま
- 亀岡市 総合計画審議会 会長 篠原 総一さま
- 亀岡市 総合計画審議会 副会長 中村 俊孝さま
- 株式会社 京都パープルサンガ代表取締役社長 伊藤 雅章さま
- 亀岡駅前商店街振興組合 理事長 湯浅 正利さま
- 北町商店街 会計 櫻井 康久さま
- H 商店街 副会長 川本 直史さま
- NPO 法人子育ては親育てみのりのもり劇場 理事長 伊豆田 千加さま



発表time

各プロジェクト、それぞれが準備してきた企画を7分間で発表していきます。セグウェイを持参するチームや会場全体が一つになる仕掛けをするチームなど。個性を生かした発表に会場の方々は真剣に耳を傾けていました。（※各プロジェクトの発表内容は後半のグラフィックレコーディングをご覧ください。）

発表ごとに質問の時間が設けられ、会場からは、企画への新たな視点、深掘りしていく質問などが投げかけられました。

企画に対する前向きな質問が数多く、発表者、参加者、ゲストの方々全員で企画内容を考えながら、亀岡の未来について思い描く時間となりました。



審査について

参加者はそれぞれのプロジェクトの発表を聞いて審査票に記入します。審査票は回収され、来年度以降に継続される企画が決定します。

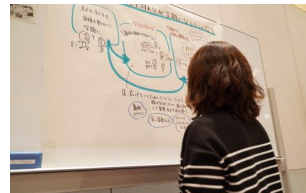
審査のポイントは4つ。

- ①市民やまちにとって 必要になりそうな企画か
- ②企画内容が現実的なもの となっているか
- ③予算や財源の調達方法の見通し が立っている企画か
- ④発表を聞いて、ワクワクしたかどうか



会場の一角には...

珈琲焙煎研究所の中川さんらによって本格的なコーヒーが振る舞われ、企画発表の内容は稲垣さんのグラフィックレコーディングでわかりやすくまとめていただきました。



ゲストの方々からの講評

ゲストの方々から発表者に講評が伝えられました。

「亀岡に対する思いがひしひし伝わった。」
「ターゲットの線引き。参加者側からの視点を意識すると更に良い企画になる。」

「発想力。実践力、スピードが大事。豊かな発想をどういった組織で誰が実行していくかを考え、スピード感をもってする。」

「まずは来場者の人の多さ。これだけの人が集まったことに可能性を感じた。このプロジェクトがみんなの共通の財産になっていくかを考えていくことが大事。」

「すぐにでも一緒にやりたい企画があった。商店街と市民のコラボで新たな動きにつながればと思う。」

「シンボルプロジェクトとして進めていくかどうかにかかわらず、それぞれの企画のエッセンスはこれからの亀岡に必要なアイデアだと思う。今回の企画のエッセンスを活かして、既存の行政の事業をバージョンアップできるなと考えた。」

おわりのごあいさつ

最後のあいさつでは亀岡市総合計画審議会会長の篠原さんにお話し頂きました。「ただの思い付きではない、半年間の頑張りに感謝する。とこれから、この企画をどう実現していくかをメンバー、亀岡市が協働していく中で、市民が笑顔で参加できるということが大事。」と伝えられました。

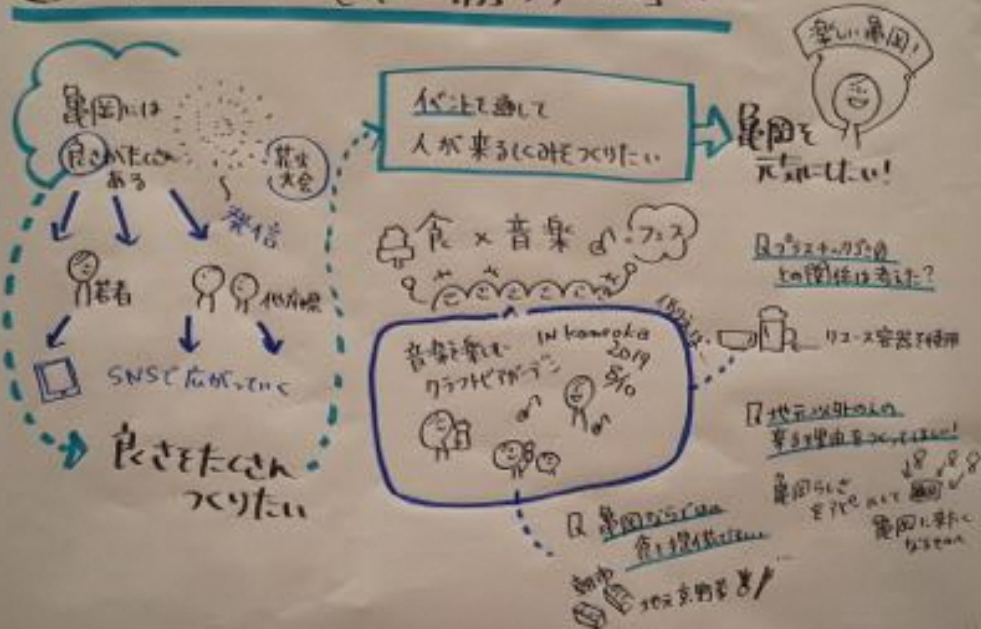
約半年間、発表会に向けて取り組んできた後期シンボルプロジェクト。次年度継続する企画は3/9（土）の第11回会議にて発表されます。審査結果は伝えられますが、結果に関わらず、今回の発表会が亀岡のこれからを考える方々のつながりが生まれていく、一つの機会となったのではないのでしょうか？
（文・写真：琴地悠太）



まちとしごと総合研究所

まちとしごと総合研究所は、地域づくり・仕事づくりを専門とする民間発・市民発の地域のためのシンクタンクです。

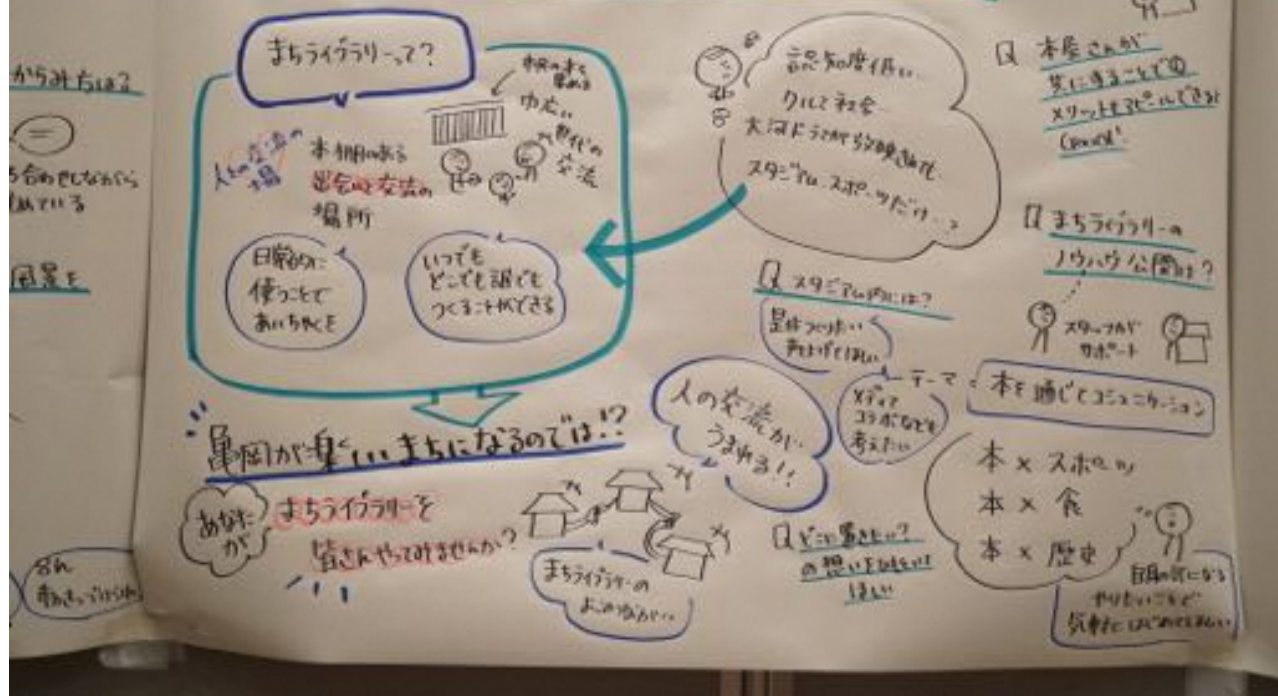
② 奉 Next 豊田「静」から「動」へ



③ YADO PLAN



④ 亀岡にまちライブラリーをつくらう!



⑤ 子と"ものふるさと"×まなひ"プロデュース

